



2年生「ないた赤おに」

年びもら人赤の手語たこなみ  
生とのし達お表で文。のが聞2  
の演おいのに現、の2劇らか年  
の良技じ表心と力役音年に聞せ生  
でせ現の青はに読生取いは、  
できるじ力動お抜なもはりた涙、  
の伸し、、できて語みと浮生  
がびた素材すつものまでかの  
2伸。晴の。て上物し、べ読



合唱「スマイルアゲイン」

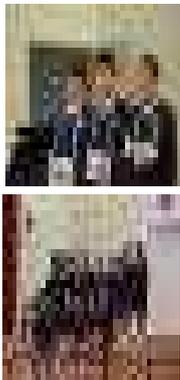
きのたもた声やん中ル  
ま皆か手。をか方、ア全  
したさんとがピ響でに笑ゲ員  
たよに、いたノせ元けをン唱  
、歌す。大奏く一う場は、「ス  
声（変のれ杯との、皆寒マ  
が（会だ先まの、皆寒マ  
届場つ生し歌爽さいイ

# 2月4日(日) 学習発表会 心の中は「ほっかほか」



# 稲心

稲田小学校  
平成29年度  
学校だより  
第16号  
H30.2.14 発行



5年生「ラストメッセージ」  
～私たちのこと伝えたいこと

5点と 信こた柄因す深話たしこつめ俣学  
年かも命しとち、、くは。てと子、病習5  
生らにのて、をそ社病刻、語伝を教水のの年  
で考人尊くな苦し会気ま5りえメ室俣学時生  
した。え権されどしてでのれ年部てッ、に習間は  
をと大ま学め患起症た生のくセで学、で総  
深い切しびて者き状よの方れ、学ぶをの合  
めうさたをいさた、う心のまじん肥は、的  
た視と。発たん事原でにおしとだ後じ水な



1年生「できるようになったよ！普遊び」

のたさいい生うもりぼて人  
成よんたららに練紙やい会1  
長うにだししな習な竹たの年  
をでもいくくりをど馬だ皆生  
実すおた、まし、いさは、  
感。返老参として何おたん、  
しこし人観てたで度手、か地  
まのが会にも。きも玉竹ら域  
す1での来か1る何、と教の  
。年き皆てわ年よ度折んえ老



勤 明 友  
勉 朗 愛

学校教育目標  
心豊かで知性に富み、  
ともにのびゆく稲田っ子の育成



6年生英語劇「桃太郎・大きなかぶ」

で会中笑ま英 良りよ要ししき、たのつ目た  
しの学いし語6かふうななたなもこでかと外5  
た。小校もたで年つれでのがががもと英くな国年  
。学のあり。表生たイすでら、ぶ、た、る、と語学り語生  
生英り会現もでン、苦、英、う、思劇習ま学か  
版語まし場で頑すの英勞演語の、う、いをしし習ら  
の暗し、かき張、響、語も技でとおと、まとてたも始  
よ唱ね。らてっ。きでしも表話、す、ない、2ま  
う大。のいて はのた必現で大。つるせ年つ



3・4年生「今年も豊作 豊年太鼓」

いつ「アか成 も夫子思の演後、やマ作演しど  
で聞豊イっさテあし、いで奏のダ、にを奏たも音  
すい年デたれ、りてもま、に、「村し祝で、自樂会  
ね。太ア！てマまあ自しすつ豊で祭、て、うす豊慢会  
も鼓、で先いをしり分た、ごな年演り、「祭。年祭や  
素、す生るもた聞た、いげ太奏、「お、り今太りふ  
晴は、ね。たのっ。きち、なて鼓しを囃を回鼓でる  
ら、ちがて 応でおあい、「、リ子、テは、演里  
しい の良構 え工囃とたの最、コ、|豊の奏子



# 研究授業

1年生活科「きたかぜとあそぼう」

1月24日(水)



子どもたちが作った「かざぐるま」をよく回るように工夫がなされ、冷たい北風に向かって力いっぱい走り回っていました。かぜが強かったのですが、勢よく回り、子どもたちも満足感たっぷり、いろいろな気付きもありました。「かぜの向きのこと」「走るのこと」「かざぐるまのようなこと」また、ゲストティーチャーの先生のお話や実験も、とても興味をひくもので、生活科から理科につながるお話でした。最後の子どもたちの感想も素晴らしかったです。「くもからかぜがくると思っていたら、空気がかぜになることが分かりました。」「いろいろなところにかぜがあることが分かりました。」「



2年道徳 主題名「みんなのものを大切に」

教材「黄色いベンチ」

1月31日(水)



来年度からの「特別の道徳」の実施に向け、県立教育センターから講師をお招きしました。子どもたちは学習意欲満々、集中して教材に向かい、自分の言葉でいろいろな考えを発言することができていました。日頃の教科指導でも見られる子どもたちの姿でした。伸び伸びとして自分の考えをはつきり伝えることができていました。協議で話題になったことは、中心発問での子どもたちの考えを仲間分けしながら板書していけば、整理されて考えやすく、価値に迫りやすくなったのではないかと。また、「おこられるかもしれない。逃げよう。」などの子どもたちの素直な考えも取り上げ、そこから深めていけば、本時の価値に迫っていったのではないかと。などの意見も出されました。

# 研究授業

たんぼぼ学級1年 国語「ひらがなをおぼえよう」

2月7日(水)



たんぼぼ学級では、自作の教材を使った学習です。今回は、もの名前カードを見ながら文字とマッチングさせること、色の名前と色をマッチングさせることがねらいでした。まずは、自分の名前のひらがなのカードを選び、合わせる活動。そして、主活動では、「動物の絵と言葉を合わせる活動、色のついたボールを同じ色のトレイに入れる活動、ペグ差し、絵合わせカード」と、途切れなく学習が続き、45分間フルに学習ができました。この1年の成長を実感しました。



3年理科「じしゃくのはたらき」 2月7日(水)



はじめに、魚釣り大会を行いました。釣れる魚と釣れない魚が、磁石に引きつけられ、磁石のものを予想し、調べていきました。「電気の学習」で金属には電流が流れることを学習していますので、10円玉などの硬貨も磁石に引きつけられると予想する子どもたちも多かったように思います。「硬貨、アルミホイール、クリップ(プラスチック)、アルミ缶、紙コップ、ノート、ペットボトル、割りばし、鉄くぎ、スチール缶、クリップ(鉄)、はさみ(鉄)」などを調べ、結果、「鉄だけが磁石に引きつけられる」とまとめました。「磁石と直接ふれなくても、鉄は引きつけられそうになる。」など、次の学習につながる考えも出せていました。

## 新しい先生の紹介

# 〇〇〇〇先生

です!



お休みをされておられるいなほ学級の後任の先生に本校で退任されています。稲田小の子どもたちのことをよくご存じなので安心です。2月1日から3月28日までの短い期間ではありますが、どうぞよろしくお願ひいたします。



祖父の方から  
心温まるお葉書を  
いただきました

前略  
凄しい迫力、さすがと稲田小の子どもにも感動しました。先日の豊年太鼓の発表です。今までは、成人や真際の演奏は何度か見たことはありましたが、あんな小さな子供達が息を合わせて力強く演じることが出来たのも言えない境地に浸る者も寒さは忘れて涙が出ました。現場を去って何十年ぶりの感動でした。有難うございました。  
菊池市七城

丁寧なお葉書をいただきました。〇先生には、行事の度に学校に足を運んでいただいています。子どもたちはもちろん、私たち職員にとっても励みになります。心温まるお葉書ありがとうございます。心から感謝申し上げます。

---

田川先生のこと  
あいさつチャンピオンのこと  
サッカーのこと  
城先生からのお葉書